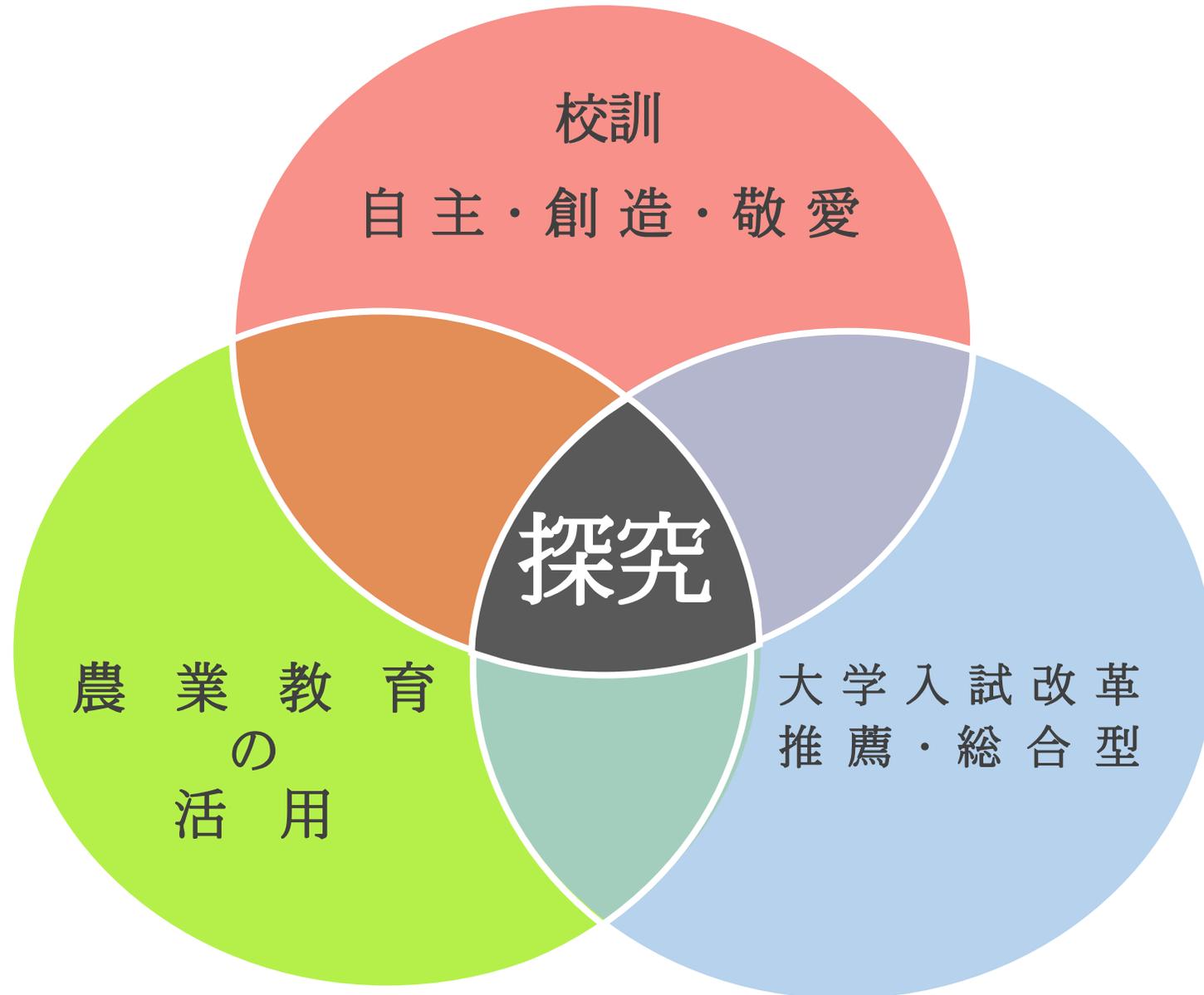




普通科 General Education

# 総合的な探究の時間について

# 三農普通科が探究学習を大事にする理由



# 総探を通して育む「自主 創造 敬愛」

三農普通科が探究学習を大事にする理由



自ら課題を考え

解決のためのアイデアを創造し

友と協力しながら解決の実践に取り組む

正に本校で育てたい生徒像を体現するために重要な教育活動が、

普通科では「総合的な探究の時間」と考えています。



## 課題研究

農業科で行われる授業。授業で得た知識を生かし、  
地域の課題を捉えて解決に向けた実践を行う。

学年・学校全体の発表会の実施等  
探究学習の成果を学校全体で共有する行事の充実。

## 成果共有

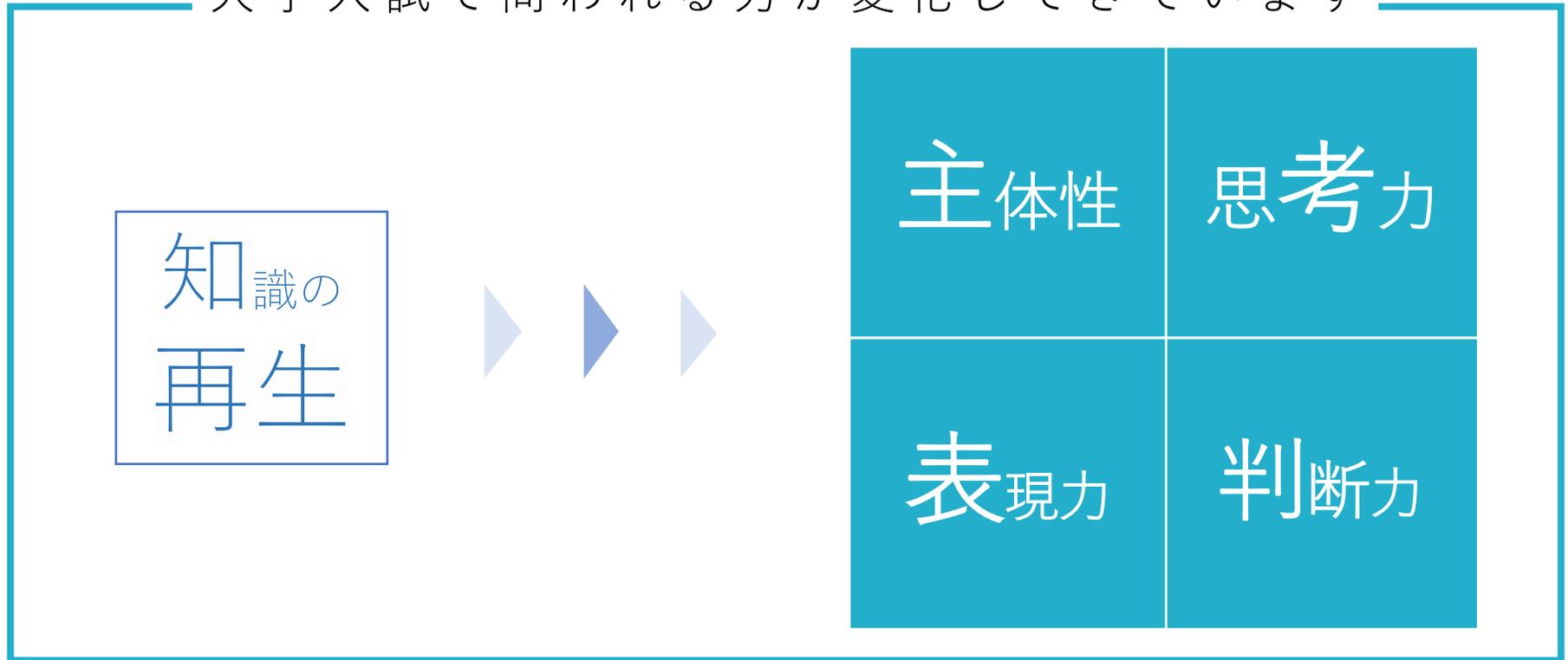
三農で培われた「課題研究」のノウハウを生かし、充実した探究活動が行えます。

豊富な成果発表の機会があり、探究学習を進める環境も整っています。

# 大学入試改革 問われる能力の変化

三農普通科が探究学習を大事にする理由

大学入試で問われる力が変化してきています



「主体性」「思考力」「判断力」「表現力」を問う

推薦・総合型選抜の募集割合は増加の一途をたどっています。



総探を通して

身につけさせたいこと・大切にしていること

# 総探の学習活動を通して身につけさせたいこと

## 三農普通科総探の学習活動

## 生徒に身に付けさせたいもの



生徒自身が主体的に、総探の一連の学習活動に取り組むことで、

生徒の課題発見・解決能力、創造性、協働性、表現力、

各教科に関する知識を身に付けさせたいと考えています。

我々が総探で大切にしていること

生徒の経験を大切にしています。

校外への連絡・協力依頼

課題の設定



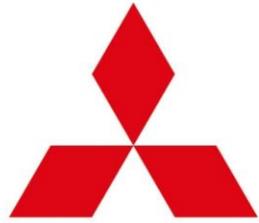
これらの活動は生徒自身で行いました

実際の調査・課題解決のためのアクション

解決のためのアイデア出し

生徒の  
主体性を  
育む

ことを大切に総探を  
行っています



一般財団法人

三菱みらい育成財団

探究学習伴走のための教員研修

課題発見に関する情報の充実

外部講師・団体との連携

フィールドワーク・外部発表の充実

研修の実施や活動の充実を図るために

助成金を活用させていただいております



# 1年生の 総合的な探究の時間について

# 探究テーマは「三農生が考えるセーフコミュニティ」

1 年 生



1年生は初めて探究に取り組むため、  
共通テーマを設けて探究を始めます。

十和田市がセーフコミュニティの国際認証  
を受けていることから、

「三農生が考えるセーフコミュニティ」

を大きな共通テーマに探究を進めました。



# 小テーマと実施内容

1 年 生

三農生が考える  
セーフコミュニティ

交通安全

火災予防

幼児の  
安全

高齢者の  
安全

1年生は左記から小テーマを1つ選び、

同じテーマの生徒で4名程度のグループを作ります。

その後、各班で課題を掘り下げて、

解決のためのアクションに取り組みました。

# 1年生の主な探究テーマ

1年生

## 交通安全

- ・高齢者の交通安全
- ・三農生のヘルメット着用率向上に向けて
- ・三農の正門を安全にしよう
- ・We call you to wear helmets!
- ・安全な街作り ～事故の危険性について考える～

## 火災予防

- ・ゴミからの出火を未然に防ぐためには
- ・家なし 命あり
- ・火災報知器について

## 幼児の安全

- ・Mission:誤飲誤食をなくせ!
- ・幼児の食事 ～安全に食べてほしいから～
- ・Children見守り隊～幼児の遊び場を確保せよ～
- ・幼児の安全を守りたい
- ・公園の安全について
- ・今日、ヒーローになりました～幼児の安全守り隊～

## 高齢者の安全

- ・シニアの笑顔プロジェクト
- ・高齢者にとって大切な関わりを増やす

# 探究活動の流れ

1 年 生

## セーフコミュニティ講義

十和田市出前講座を活用し、  
セーフコミュニティとはどういうものか  
講義していただきました。



## テーマ検討

各班でどんなことが課題になっているか、  
意見を出し合いました。



# 探究活動の流れ

1 年 生

## 研究計画書の作成・調査

2学期に各班でアクションを実施するため、  
夏休み中に研究計画書を作成しました。

また、班によっては校外に出て調査活動を行い、

安全対策に関する現状を伺ったり、資料を提供していただいたりしました。



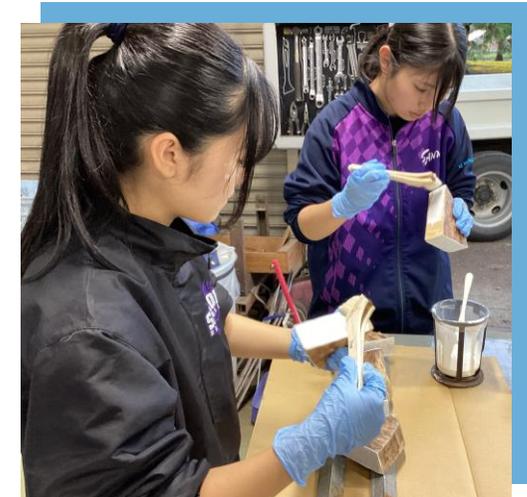
## プロジェクト

9月から約1カ月かけて、

各班で課題解決のためのアクションを行いました。

今年度はアクションを3回に分けて実施し、

うまくいかなかった班は、アクションを再チャレンジしていました。



# 探究活動の流れ

1 年 生

## 三 農 祭

プロジェクト実施後、取組やその結果について振り返りを行い、スライドでまとめたものを三農祭普通科展において展示しました。

展示を御覧になった方々には感想やアドバイスを書いて付箋を貼っていただきました。



## (株) MOVED 渋谷さんによる研修

1年生は本格的にプレゼンするのが初めてという生徒が多いため、  
プレゼン研修等を手掛けている

(株) MOVED代表取締役の渋谷雄大さんに  
プレゼンについて講義していただきました。  
講義のあとは実際に生徒に指導いただきました。



# 探究活動の流れ

1 年 生

## 1 年 普通科 総探発表会

これまでの課題研究の総まとめとして、12月5日に発表会を開催しました。探究活動に取り組んだすべての班が発表を行い、相互評価を行いました。また、八戸学院大学 井上 丹先生、十和田市役所まちづくり支援課の方などにも見ていただき、御講評をいただきました。

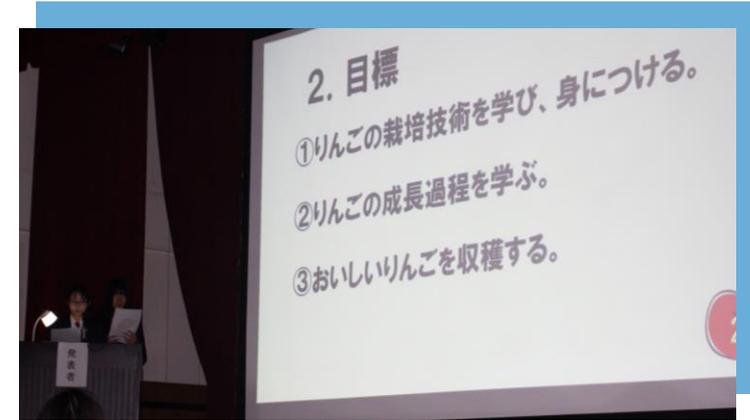


## 1 年 合同発表会

1 年普通科総探発表会で選ばれた代表 1 班が、

1 学年植物科学科・動物科学科・環境工学科・食品科学科との

合同発表会で発表を行いました。この合同発表会は統合前の三本木農業高校の時代から毎年行っている 1 年生の研究活動の発表会です。普通科の生徒も参加することで、これまで三本木農業高校で培ってきた探究型学習のノウハウを活用しています。





## 2年生の 総合的な探究の時間について

探究活動のサイクルやグループによる活動は1年生と同様に取り組みました。

大きな流れは1年生と変わらないため、より探究が充実するために2年生で実施した取組を紹介します。

# 2年生の主な探究テーマ

2年生

今年度は「地域課題研究」ということで、

テーマの制限は設けずに各自が自由に課題を考えました。

- こどもの運動不足解消
- 親子で楽しめる環境作り
- 十和田市の観光客を増やそう
- フードロスを減らそう
- 髪型による偏見をなくしたい
- 道の駅ろまんパーク活性化計画
- 高校生のコミュニティースペースをつくる
- 子どもたちに十和田市の特産品を知ってもらおう
- マカロンは十和田を救う ～地元食材を使ったスイーツで地域を元気に～
- ストレッチによるケガの防止高校生のコミュニティースペースをつくる
- 子育て世帯が行きやすいお店マップをつくる

# 課題解決のアイデアの出し方

2 年 生

2年生の総合的な探究の時間では、

自分で課題を設定し解決策を考えることになります。

これが総探では一番面白く、難しい活動です。

そこで、1年生の3学期に元博報堂の社員であり、

探究やプロジェクトについての著作もある大木浩士さんに、

課題設定・解決のためのワークショップを実施していただきました。

ワークショップのテーマは  
「授業をおもしろくするアイデア」



# 地域の課題をワールドカフェ形式で聞く

2 年 生

地域の課題を探するため、地域の方々に集まっていただき、地域の方々が取り組んでいる

地域課題解決の取組について、ワールドカフェ形式でお話を伺いました。



# 2 年 普 通 科 総 探 発 表 会

2 年 生

これまでの課題研究の総まとめとして、12月10日に発表会を開催しました。

探究活動に取り組んだすべての班が発表を行い、相互評価を行いました。

八戸学院大学 井上 丹先生、(株)MOVED 渋谷 雄大 代表取締役、

十和田市役所まちづくり支援課の方などにも来校いただき、御講評をいただきました。

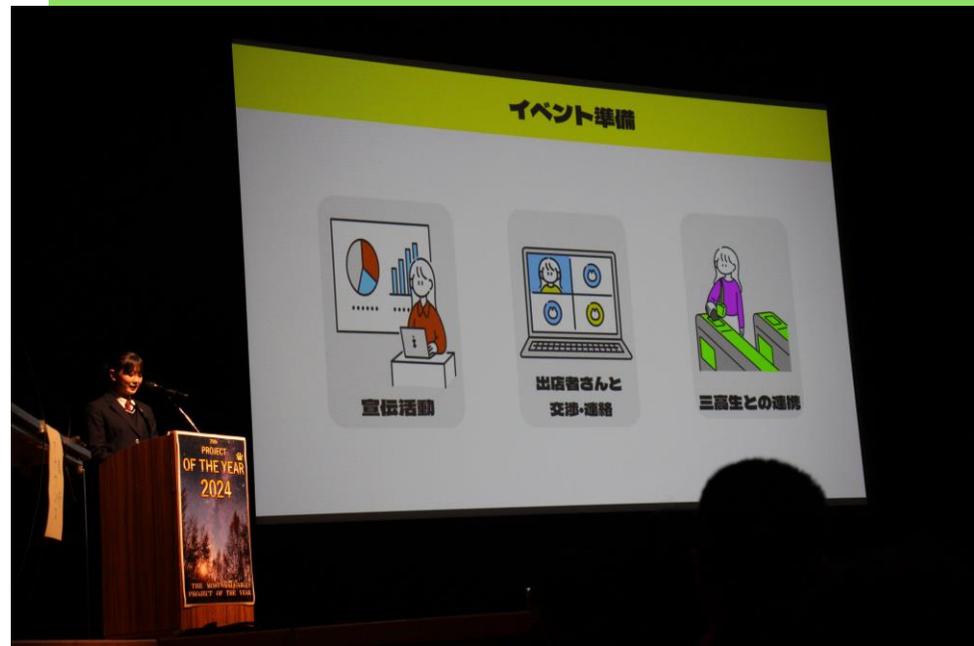


# プロジェクトオブザイヤー

2 年 生

2年普通科総探発表会で選ばれた代表の班が「ろまんパーク活性化計画」のテーマで、  
全校の課題研究発表会であるプロジェクトオブザイヤーで発表しました。

このプロジェクトオブザイヤーも  
普通科にはない大々的な行事です。



# ポスターセッションングランプリ

2年生

3月に全校一斉によるポスター発表会を実施しています。これも三農ならではの行事です。

普通科の2年生全ての班がポスターを作成し、発表しています。





# 3年生の 総合的な探究の時間について

探究活動のサイクルは1、2年生と同様に取り組みました。  
一方、今年度はより生徒自身のマイテーマについて探究できるよう、  
テーマによって個人での探究も可としました。  
3年生の特徴ある取組を紹介します。

# 計画の中間発表会

3年生



課題研究の中間発表会を実施し、

今後行うプロジェクトをどう進めれば良いかなどについて、

生徒同士はもちろん、

講師の先生方からも貴重なアドバイスをいただきました。



# 3年ポスター発表会

3年生

発表形式として、プレゼン発表は1・2年、ポスター発表は2・3年生で実施しております。

3年生のポスター発表会は12月2日に実施し、外部講師の講評をいただきながら、

全ての生徒が発表に取り組みました。この後、最後のまとめとして研究要綱の作成を行います。



# 3年生の探究テーマ一覧

3年生

より生徒自身のマイテーマについて探究できるよう  
テーマによって個人での探究も可としました

- 若者の食生活の改善
- 生ごみの減量と再利用
- 文化財への理解を広める
- 十和田市中心街の活性化
- 高校生の英語力向上
- 音楽をよりよい音で聴くには
- 結婚式を盛り上げよう
- 自販機のラインナップを考える
- ポイ捨てを減らして十和田の街をキレイにしよう
- 地元商店街を活性化 ～三沢市を暮らしやすい町に～
- 子どもたちに食べる大切さを伝えたい ～高校生の食育活動～
- 朝ごはん、みんな食べていますか？ ～私たちの食生活問題～
- 廃棄野菜のアップサイクル ～おやさい絵の具への挑戦～
- スポーツで地域活性化
- 英会話カフェをひらこう
- 子どものYoutube依存を改善
- 美容と健康の関係性
- 歯の健康と全身の健康
- 入院している子供たちを喜ばせるには
- 日本に住む外国人の悩みを解決しよう
- 先生の食生活を改善する

# 探究と進路

普通科 国公立大学進学先と探究テーマ

令和6年

進学先

探究テーマ

青森県公立大学経営経済学部経済学科

- ・クリーンアップフィット
- ・野焼きを減らそう

弘前大学農学生命科学部国際園芸農学科

家畜の飼料自給率について

弘前大学農学生命科学部食料資源学科

カメムシの生態について

令和5年

弘前大学理工学部地球環境防災学科

階上の震度が大きくなる原因について

福島大学人文社会学群行政政策学類

農山村の活性化

青森県立保健大学健康科学部看護学科

緩和ケアについて

青森県立保健大学健康科学部社会福祉学科

みんな知ってるよね 青森の郷土料理  
part2

青森県公立大学経営経済学部経済学科

地方移住における課題解決への一歩

青森公立大学経営経済学部地域みらい学科

- ・十和田市の空き家の活用～高校生が考える～
- ・食品ロス×郷土料理

## 探究学習の 成果

これらを生かして  
進路を達成しています

## 探究活動で 身につけた力